

重要取組シート

子ども青少年局子育て支援部

幼保政策課・幼保運営課・幼保支援課

取組項目		安全・安心で質の高い教育・保育の提供
現状・課題		【現状】 わが国の少子化は急速に進行しており、国における保育施策の方向性としては、これまで待機児童問題への対応が主軸であったが、今後の人口減少社会においては良質な保育を提供し続けることが大きな課題であり、多様な保育・子育て支援ニーズを地域全体で受け止められる環境の整備が必要と示されている。 【課題】 ○今後も待機児童数ゼロを継続しながら良質な保育を提供するためには、質の高い保育人材を確保することが求められる。 ○近年、保育施設等を利用する医療的ケア児や特別支援児等の配慮を要する子どもは増加する傾向にあり、安全・安心な集団保育を実施するための受け入れ体制確保を行う必要がある。 ○また、通園バス車内への置き去りによる園児の死亡事故、園外活動中の置き去り・見失い事故、給食時の窒息事故等が全国各地で発生しており、保育現場における子どもの安全対策の強化が必要となっている。 ○継続的に就学前教育・保育施設に適切な運営支援を行い、教育・保育の質の維持・向上を図ることが求められている。
取組の内容		○保育士養成施設と連携した学生への支援のほか、公式 LINE アカウント等を活用した「さかい保育人材ポータルサイト」の積極的な周知による就職あっせんの活性化を図る。 ○民間保育施設において、医療的ケア児や特別支援児等を受け入れるために必要な看護師や保育教諭等の職員加配に関する経費を補助する。 ○登園時などの繁忙時間帯やプール活動時など、保育の事故防止のために、一部の時間帯にスポット的に支援者を配置する場合の補助を新たに実施する。 ○質の高い教育・保育を提供するため、子どもの人権に関する各種研修や巡回訪問支援等を実施する。 ○認定こども園等における不適切保育を防止しながら、施設運営や教育・保育に関する様々な相談等にかかる仕組みを構築する。
スケジュール	前期 (～7月)	☐ 保育士養成施設での就職セミナー等の開催（6～7月予定） ☐
	中期 (～11月)	☐ ☐
	後期 (～3月)	☐ 保育士養成施設と就学前教育・保育施設との意見交流会・全体研修会の開催（1月予定） ☐ 就活サポート相談会の開催（1～2月予定）
	次年度以降	☐ ☐

進捗の状況	前期 (～7月)	☐ 保育士養成施設での就職セミナー等の開催（5月、7月）		
	中期 (～11月)			
	後期 (～3月)			
2025 堺市基本計画	該当する 施策	3－（1）妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
	寄与する KPI	保育所等待機児童数 [現状値：11人（2020年度）、0人（2023年度）]	目標値（2025年度）	
			0人	
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	—	目標値（2025年度）	
			—	